

会派代表質問

自 民

特色のある街づくりと行政ニーズの  
多様化を目指して

土屋 忠和 議員



○行政サービスに添わない入り口の  
階段について

問 経田交差点に位置する大網白里  
市分庁舎の屋外正面の急な入り口階  
段が問題と考えます。市民の皆様が  
ご存知のように、この急な階段を上  
り下りしなければ、目的の行政窓口  
には行けません。長さ約15m、高さ  
約6m、34段の急角度な階段が実在  
し、市民の方々、農家に携わる方々  
の困っているお声やご意見を多く、  
聴取しました。この急な階段の本当  
のありさま、実態をお伺いします。

答 来訪者の方々へ様々な不便を  
おかけしている事は承知しておりま  
す。現時点において、エレベーター  
設置等の改善策に向けた具体的な検  
討には至っていない状況にあること  
です。

この階段をこれ以上、善くする事  
は出来ないと思えます。せめて、上  
の階の職員と直接のやり取りが出来  
るように駐車場脇のインターホンを  
一目で解り、明らかな位置に変える  
事を要望致します。

○分庁舎の外壁を利用した野外広告  
工事と企画案について

問 分庁舎外壁は国道に向き、車が  
縦横無尽に通い、公衆面は良好です。  
私の企画として、行政情報、イベン  
ト情報、功績を記念した市民の名前  
や市民社会のための政策目標を提言  
発表したりと、1年間を通じて懸垂  
幕型の看板を設置出来たら、特色の  
ある街づくりに繋がり、地方自治の  
活性化の一助となると仮想します。  
担当課のご意見をお聞かせ下さい。

答 議員ご指摘のとおり、分庁舎は  
国道と県道の交差点にあり、交通量  
も多く非常に目立つ事から、懸垂幕  
設備の設置については有効な手法と

認識しております。

○農業振興課、商工観光課の移転の  
推進について (現在、分庁舎窓口)

問 2つの課、農業振興課と商工観  
光課の窓口の効率化、人件費の適正  
化を将来的に見据えるなら、職員  
の日常勤務において分庁舎と本庁舎の  
移動に費やす時間の軽減による経費  
の削減は図れると思えます。この2  
つの課が本庁に移転されるだけで、  
農業従事者の足取りの軽さ、しっか  
り膝を交えた農業就労等のミートイ  
ングの実施、商工業者の機を高めた  
り、観光に携わる方々の本市来訪に  
よる賑わい等、基幹産業として成り  
立たせるためにも急務な配置転換が  
必要だと考えます。そして、耐震構  
造等に併い「本庁舎」の改修工事が  
近年中に計画されております。その  
本庁舎の改修工事を足がかりに総合  
的なご意見をお聞かせ下さい。

答 本庁舎改修事業では、第3期に  
おいて1階部分のフロアの床を中心  
とした改修を計画しています。窓口  
業務を継続しながらの改修施工が  
出来ない事から、仮事務所を敷地内  
に設置した上で、1階北側フロアと南  
フロアの事務室を順次移動させる事  
で改修工事を進めて行く考えです。  
なお、改修後の仮事務所ですが、現  
本庁舎の狭あい(手狭)な状況を解  
消するため、庁舎の一部として活用  
する方針です。今後の各課等の事務  
室の配置については、議員からのご  
提案を含め、検討して参りたいと考  
えております。

○太陽光発電施設と規制と問題点に  
ついて

問 地球温暖化の原因とされる二酸  
化炭素の排出量、2050年までに  
ゼロにする事を目指す地方自治体

口カーボンシティが増えております。  
現状、各課、各出張所も電気代高騰  
が報告されており、その電気代の削  
減と災害時の蓄電機能を見通して、  
本庁舎屋上並びに屋根へ太陽光発電  
設備を設置する事は、環境省の推奨  
の意向も考慮し導入すべきだと考  
えます。本庁舎の改修工事に併せて  
担当課のご意見をお聞かせ下さい。

答 仮に屋上へ当該施設を設置する  
となれば、応分の荷重増に伴い、構  
造的にさらなる補強が必要であり工  
事費が高む事から、やむなく断念し  
たところであります。しかしながら、今後  
太陽光発電施設の導入は、地球温暖  
化対策の観点からも重要な事案であ  
ると認識し、庁舎の屋上に限らず各  
公共施設への設置導入に向けて費用  
対効果等も含めて検討して参りたい  
と考えております。

○各課公用車の利用状況について  
できる限り年式の古い車は、電気自  
動車(EV)と入れ替えをして頂き、  
ゼロカーボンの推進とイメージアッ  
プ(マリンデザイン) 効果を公用車  
に求め装備機能改善を要望しました。  
○賞味期限の近づいた非常食の処理  
の斡旋と発案をさせて頂きました。

関連質問

小倉利昭議員



問 令和元年9月9日に上陸し千葉  
県を中心に甚大な被害をもたらした  
台風15号、翌年2月に令和元年房総  
半島台風と命名された。この台風  
は、千葉県の内房を中心に家屋の損  
壊や洪水、停電、断水と各地で大き  
な被害を受けたが、本市の主な被害  
は、長期にわたる停電と、追い打ち  
で起こった断水で市民誰もが大変な  
苦勞をされ、忘れ得ない災害となっ  
た。そこで伺いたい。現在、災害発  
生時の情報収集・伝達方法はどのよ  
うになっているか。

答 台風や大雨など風水害における  
防災上の情報収集は、気象庁や千葉  
県からの専用回線を用いたファック  
スやメールにより情報を収集してい  
ます。

台風の接近や大雨に伴う対応とし  
てはこうした情報を基に状況に応じ  
た配備態勢を取り、市民に対しても  
自主的に避難ができるよう避難場所  
を開設し、早めの避難を呼びかける  
こととしています。なお、市民への  
災害に関する情報の伝達方法として  
は、令和元年台風を教訓として、防  
災行政無線をはじめ、市ホームペー  
ジや防災メール、ヤブー防災、ツイッ  
ターなど様々な情報伝達手段を組み  
合わせて発信することとしています。

問 次に、令和元年房総半島台風で  
は本市は長期の停電で真夏のような  
暑さの中、冷房もできず多くの市民  
が大変な苦勞をされたわけだが、今  
後も同じような長期の停電が起  
こってしまった場合の対策をどのよ  
うに考えるか。

答 災害時の停電対策における課題  
や要因として、復旧の遅れによる長  
期停電、住民等への支援、庁舎・重  
要施設の停電対策に分類することが  
できました。まず、復旧の遅れによ  
る長期停電の対応策は、東京電力の  
連絡調整員を通じて情報共有を密に  
し、迅速な復旧作業に努めるほか、  
停電の原因となる倒木の発生を未然  
に防ぐため、市道沿い私有地の伐採  
を行うこととしています。住民等へ  
の支援における対応策としては、防  
災行政無線による停電情報等の定期  
的放送の実施、停電地域への広報車  
や消防団車両による巡回放送の実施  
により情報提供を行っていきます。

最後に、庁舎・重要施設の停電対  
策としては、電源車配備の優先順位  
を事前に決定し、東京電力に迅速な  
要請ができるようにしています。

個人質問

これからの大網白里市!

宮間 文夫 議員



問 大網駅南側の開発計画について

答 市といたしましては、大網駅南  
地区を、駅前という立地特性を生か  
したにぎわいのある魅力的な都市空  
間の形成を図り、駅利用者の安全・  
安心を確保するとともに、本市の定  
住促進や地域活性化に資することを  
目指しまして、大網駅南地区まちづ  
くり協議会のご意見等をお聞きしな  
がら、大網駅南地区まちづくり構想  
の策定を進めてまいりたいと考えて  
おります。

問 防犯カメラについて

答 市では、防犯カメラの設置につ  
いて平成30年度に東金警察署と協議  
し、防犯カメラ設置計画を定め、令  
和元年度に駒込交差点に防犯カメラ  
を設置いたしました。近年の市内の  
犯罪発生状況などを踏まえ、犯罪抑  
止に有効な防犯カメラ設置について  
東金警察署と協議を進めてきたこと  
でございます。

問 大網病院について

答 職員に対する不満が少なからず  
あることも事実でございます。当院  
では、皆様の声を投書していただく  
仕組みを設け、不満の声などがあれ  
ば真摯に受け止め、患者さんとの信  
頼構築に向けて、誠意を持って対応  
するよう努めているところでござい  
ます。今後も、市民並びに地域の皆  
様から信頼される大網病院となりま  
すよう、院長を中心として一致団結  
し、地域医療の充実に取り組みでま  
いますとともに、患者さんとその  
家族に寄り添った対応を心がけてま  
います。

問 中学校の部活動について

答 活動については、部活動ガイド  
ラインに示された内容に沿って活動  
計画を定め、平日2時間程度、休日

は3時間程度の活動を行っております。  
また、指導に当たっては生徒の  
心身の健康管理、活動時における事  
故防止に努めるとともに、体罰やハ  
ラスメントを根絶するよう、教育委  
員会としても各学校に働きかけてい  
るところです。次に、顧問につきま  
しては、教職員は部活動専門の教職  
員ではないことから、今まで教職員  
自身が経験してきたことを生かして  
経験のある種目の顧問を務める教職  
員もおりますが、これまで全く経験  
のない種目の顧問を務める教職員も  
おります。指導に当たっては、経験  
のあるなしにかかわらず子どもたち  
が充実した活動を行えるよう、また  
安全に活動を行えるよう、各種講習  
会等に参加したり自ら指導法を学ん  
だりするなどして、担当する部活動  
の顧問としての責任を果たせるよう  
各自努力していると伺っております。  
なお、担当顧問が不在時においては、  
生徒の安全を第一に考えることから、  
原則部活動は行わないことになって  
おります。

問 通称産業道路の水路改修につい  
て

答 市の状況把握につきましては、  
当該排水路を全線にわたり市職員に  
より確認し、損傷している箇所など  
を千葉県に報告し、情報の共有を  
図っております。また、市民の方か  
らの通報により新たに把握した箇所  
につきましても、その都度現地確認  
の上、千葉県へ報告を行っているこ  
ろでございます。今後の整備につ  
きましては、千葉県からは早期改修  
に取り組みしていくと伺っております。  
市といたしましても、引き続き計画  
的な事業促進を図っていただくよう、  
県へ要望をしております。